

Ami☆Yoshiに新しい春がやって来た!

阿見吉原東

土地区画整理事業

AMI YOSHIWARA HIGASHI

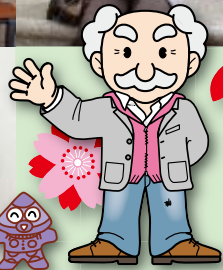
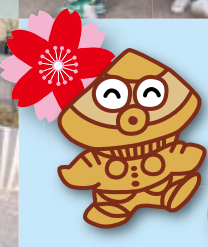
平成22年春号

VOL. 16

まちづくり

NEWS ニュース

～楽しくなってきたね! Ami☆Yoshiのまち～



嬉

事業の進捗状況、審議会などの実施

■現在、阿見吉原地区『事業計画変更(案)』を策定しております!

『圏央道の開通』や『あみプレミアム・アウトレットのオープン』などにより、阿見吉原地区及びその周辺地域を取り巻く都市環境は、大きく変わってまいりました。

そのような状況を鑑み、阿見吉原地区の事業計画変更(案)を策定するため、現在検討を進めております。

主な検討ポイントは

- ① 施行地区の拡大
(西・南工区を地区編入:55ha→161ha)
- ② 西・南工区を含めた『土地利用計画』の見直し
- ③ 年次計画及び資金計画の見直し

などです。

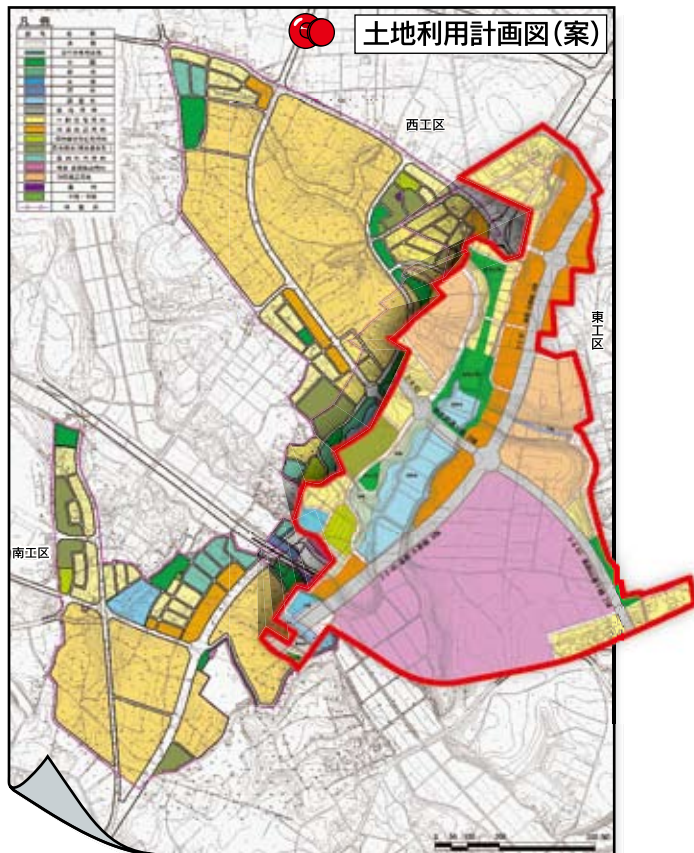
今後、『事業計画変更(案)』の説明会や縦覧などを実施し、平成22年度上半期の計画決定を目指していく予定です。

みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

■審議会等の開催状況

事業の進捗に合わせて土地区画整理審議会(協議会)などを随時開催しております。

また『まちづくり推進協議会』も随時開催し「地域の活性化とPR」や「新しい街のデザイン」などについても検討を進めて行く予定です。



土地利用計画(案)については現在検討中であるため、今後変更になる場合があります。

第13回 評価委員会

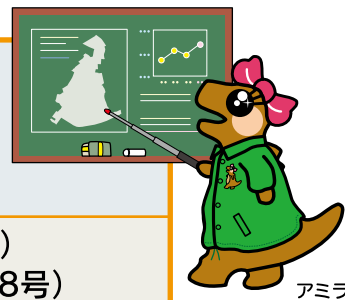
平成22年2月9日(火)

- ・事業、工事の進捗状況について
- ・今後の事業の進め方について
- ・篠崎遺跡発掘状況見学
- ・まちづくりイベントの実施状況報告 など

第18回 審議会 第24回 協議会

平成22年3月25日(木)

- ・仮換地の軽微な変更について(報告事項)
- ・第10回仮換地の指定について(諮問第28号)
- ・事業計画変更(案)説明会の実施について
- ・事業、工事の進捗状況について など



アミラ



審議会に先立ち、竜ヶ崎工事事務所:齊藤所長と今後の『阿見吉原のまちづくり』について話し合いが行われました!



TOPICS

地権者の会『勉強会』が行われました!

3月6日(土)竜ヶ崎工事事務所において地権者の会『勉強会』が行われ、土地活用の円滑な推進を図るため『まちづくりアドバイザー』を招いての話し合いが持たれました。

また、第2部では『吉原の里風土記』番外編『吉原地名考』のスライドを上映させていただきました。



シリーズ アウトレットがやってきた!

事例紹介: アウトレットがやってきた街!

『サザンクロス佐野』～栃木県佐野新都市～

お世話になっております。
あみプレミアム・アウトレット
支配人の高瀬です。

あみプレミアム・アウトレット
支配人 高瀬 秀敏さん



佐野新都市 『サザンクロス佐野』の概要

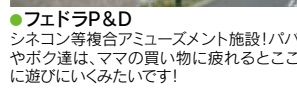
- 施行者: UR都市機構
(佐野新都市土地区画整理事業)
- 面積: 約92ha
- 事業期間: 平成8年度～平成19年度
- 総事業費: 141億円



1 佐野短期大学
『若者が集う街』をイメージつけたのは、このキャンパスから!



2 イオンショッピングセンター
『サザンクロス』のもう一つの顔。アウトレットと同時期にオープン。この時期、佐野駅からのバス路線も開通しました!



3 フェドラP&D
シネコン等複合アミューズメント施設! ハバやボク達は、ママの買い物に疲れるとここに遊びにいきたいです!



5 佐野新都市バスターミナル
都内や関西方面等への発着点。買い物バスツアー・インショッピングライナー』も好評!



6 佐野プレミアム・アウトレット

佐野プレミアム・アウトレット概要

- オープン: 平成15年3月14日
(平成22年3月現在)
- 敷地面積: 約14.7ha (駐車場地除く)
- 店舗面積: 約3.7ha
- 店舗数: 175店舗
- 駐車台数: 約4,300台

未来に向け、活気ある『Ami☆Yoshiのまちづくり』を考えていく上での参考事例として以前、私が支配人を務めていた『佐野プレミアム・アウトレット』がある『佐野新都市:サザンクロス佐野』周辺のみちづくりをご紹介します。『歴史と厄除大師』の街・佐野のイメージを大きく変えた新しい『まちづくり』!です。

『SANO』ならではの地域との交流イベント ～佐野・足利ナビゲーションフェア～



『SANO』では年に数回、アウトレット内において、地域とコラボした特産物のPRイベント! 『ナビゲーションフェア』を実施しております。通常、地域特産物はインフォメーションセンターと佐野コミュニケーションセンターでPRしておりますが、この日だけは『敷地内』での試食・実演販売などを行える!ので、地域の方も『ハイテンション』で大張り切り!

今回の『春ノ陣』は、3月21日! オープン7周年記念として、佐野に足利を加え『佐野・足利ナビゲーションフェア』として開催されました!

当日は、3連休の中の日ということもありイベントは大盛況! 広く地域特産物のPRが出来ましたよ!

この日だけは、プレミアム・アウトレットの『非日常空間が街ナカまで拡大!』したようでした。



道の駅 『どまんなか ためま』に負けてない 元気な道の駅『どまんなか ためま』!



アウトレットより、市内方面へ約5km。ユニークなネーミングで有名な道の駅『どまんなか ためま』があります。

名前の由来は、佐野市田沼が日本列島『東西南北の中心点に当たる』からだそうです! とてもユニーク! (^^)ネーミングってホント大事ですね(^^)!

でもホントのユニークさは朝市さながらのマーケット『朝採り館』の地域力に富んだ販売スタイル!

市内外の農家の方々が会員となりオープンする朝8時から新鮮な野菜などを店頭へ並べ、無くなっては並べ... 常に新鮮な商品を絶やさず! 美味しく、安く、品揃え豊富、そして生産者自らの顔が見える安心さ! 買い物客は、地元の常連さんがほとんどだそうです!

リピーターというより『どまんなか』がもう生活の一部なんですよね!

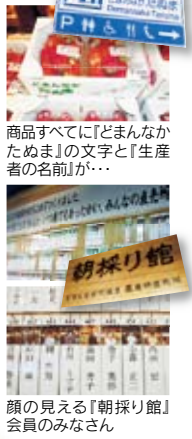
ここにはその他にも『物産館』や『レストラン』、『多目的ホール』などが併設、また一年を通して開催される各種イベントも大好評! 常にアウトレットに負けないほどの活気を見せておりますよ>^_^<

A・Yの方々にとっても、大変参考になる事例かと思えます!

平成13年11月オープン

どまんなか ためま

●施設・利用時間	8:00～18:00
●農産物直売所 朝採り館	9:30～19:00
●セルフレストラン など	
●物産特産品コーナー	11:00～22:00
●インフォメーションカウンター	
●CHINESE DINING	9:00～22:00
●ホール・会議室、研修室	
●屋外トイレ、駐車場	24H利用可
●駐車場: 大型/22台、普通車/360台、身障者/6台 等	
●休館日: 毎週水曜日、年末年始	



顔の見える『朝採り館』
会員のみなさん

A・Yの『新しいまちづくり』は、『インフラ整備』や『新規の大型ショッピング施設進出』だけでなく『地域のみなさん自身が活気づく』ことが何よりも大事!

この様な、地域活性化事例を題材にして個性的で楽しい『新しい街A・Y』をみなさんと共に考えていきたいですね!

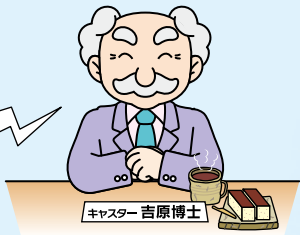


あみプレミアム・アウトレット 休業日 年1回(2月の第3木曜日)

〒300-1155 茨城県稲敷郡阿見町大字吉原2700 TEL 029-829-5770
http://www.premiumoutlets.co.jp 携帯サイト: www.outlets.jp

●営業時間 1月～6月 10:00～20:00 7月～8月 10:00～21:00 9月～12月 10:00～20:00 Restaurants 11:00～21:00

みなさん、こんにちは。
よしわら笑笑ニュース!
の時間です。
今回も
よしわら笑笑 満載の
『拡大版』で
お送りします!!



Ami★Yoshi「温故知新展」を開催!!

1月25日～2月10日。阿見町役場エントランスにて
A・Y「温故知新展」が開催されました!
「A・Yのまちづくり」を広く町民の方にも知っていただきたい!
という想いから行われたPR企画で、パネルにて「まちづくり
の事業概要」を説明すると共に「まちニュー」最新号や「アウト
レット情報」、「吉原の里風土記」なども展示いた
しました!
場所も良かったのでしょうか(^_^)町民の方々
にも大好評で、「パンフ」、「ガイドマップ」や
「まちニュー」バックナンバーが欲しい!との
声も沢山上がりました。
機会があれば、またやりたいと思っています!



Ami★Yoshiの休日 ~Ami★Yoshi Holiday

2月18日(休)A・Yは5年振りの大雪に見舞われました!
この日だけは、大忙しの「各種工事」も、お休みをいただくことに…
また奇しくも「あみプレミアム・アウトレット」もオープン後、
初の休館日でした…
A・Yから一切の音が消える…静かなり…
全速力で走り続け、大きく変わっていったA・Y
に訪れた、ほんの一瞬の静けさ…
年に一度くらい…こんな日があっても良いです
よね。忘れていた「何か」を思い出させてくれた
貴重なHoliday…
しかし、天はA・Yに休息を与えず!…
いつしか雪雲は消え、地熱は雪を溶かす!
次の日には、いつもと寸分変わらぬ「活気
あるA・Yの景色」が広がっていました!
束の間の休日 ~Ami★Yoshi Holiday



圏央道: つく↔つく間が この春いよいよ開通!!

4月24日(土)待ちに待った圏央道つく↔つく間
('つくばJCT'~'つくば中央IC'間: 約4.3km)
が開通いたします。開通に先立って4月17日(土)には
恒例の「ウォーキングイベント」なども行われる予定
だそうです! 楽しみですね(^_^)
「A・Y」と「つくば」が繋がることで圏央道
沿線は、ますます活気づいてきますね!
常磐道以西に向け大きな一歩を踏み出した圏央道!
次なる目標は「東関東へのアクセス! 夢の成田
ルートの早期確立!」ですね!
ちなみに、阿見東IC~つくば中央IC間は: 普通車料金で
通常650円、ETC割引で450円です。



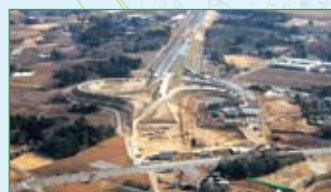
阿見町の 新名所! 予科練平和記念館が堂々オープン!

2月2日(火)阿見町に新たな観光名所「予科練平和記念館」
がオープンしました。
~若い血潮の予科練の七つボタンは桜に飾り~
鉛色に染まった激動の昭和初期…この時代を精一杯生きた若き
予科練生の「青春」「希望」「夢」「未来」…従来の記念館とは一線を画す、
予科練生の目線で語られる「戦争とその時代」そして
『未来を生きる私達に向けての強烈なメッセージ』!
特に、戦時中の「阿見町内の生活光景」や「予科練生と町民との交流」、
「昭和20年6月10日: 阿見空爆」などを貴重な資料や再現映像、体験者
のインタビューなどで伝えるコーナーは是非ともご覧になっていただ
きたいです。
みなさんのご来館をお待ち
しております。



場 所: 阿見町廻戸5番地1 (国道125号沿い)
開館時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休 館 日: 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
12/29~1/3
観 覧 料: 大人500円、小中高生300円(団体割引あり)

お馴染みの「戸張先生」も大活躍!



完成しつつある「つくば中央IC」(2月8日撮影)
常総国道事務所: 写真提供



圏央道 つくば中央 検索 カチッ! NEXCO東日本 圏央道 つくば中央IC~つくばJCTホームページ
開通に関する最新情報をリアルタイムで更新しています!

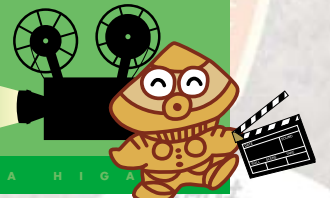
平成21年度の「一文字」は「嬉」

恒例! A・Yの一年を「一文字」で表す!
H21年度は…「嬉」に決定! 今回の書は、審議会会長
代理 青山孝夫さんに書いていただきました(^_^)
H21年度は、夏にプレミアム・アウトレットがオープン
し、有史以来…と言うほど沢山の方がA・Yに訪れてくれ
ました! アウトレットといえば、やっぱりファッション
ブランド店が中心! そこは「ショッピング」や「おしゃれ」
を楽しむ女性達のパラダイス!
いえいえ…もちろん男性にも楽しんでもらえますけれど…(^_^)
でも何が一番素敵かと言えば「女性の笑顔」が一番!
女性が喜ぶ→「嬉」しい! まさにピッタリの「一文字」ですね(^o^)



これも よしわら笑笑 YOSHIMARAIMS!

メイキング“オブ”篠崎遺跡



財団キャラクター“かすみちゃん”

◆3月20日。色々なドラマがあった『篠崎遺跡：THE発掘プロジェクト!』が終了しました!9月の調査開始からの半年間を楽しいPHOTOで振り返ってみましょう~!



▲Team:Shinozaki



●発掘に先立ち伐採開始!



●調査初旬は『暑さ』との戦いでした!



●『アミラ』の足跡!?!…違います!これは『地下式坑』中世の地下室です(^_^)



●『地域の歴史に触れる事が出来て感無量!』

この遺跡の最大の特徴は沢山の方が見学に来てくれたこと!



●吉原小学校 遺跡発掘体験!



●まちづくりウォーキングイベント



●審議会の方たち。ここは『ゴボウ畑』だったから土器が『粉々』だ!



●三郷事業団は『アウトレット』視察のつもりが…何故か『遺跡』見学がメインに!



●地域の方々も無傷土器出土!のスクープに駆けつけてくれました!

是非地元公民館に展示したい!



●今も昔もA・Yは『おしゃべり』の発信基地?! いえいえそれは…



●三種の神器『鏡・玉・剣』ですよ!



●一般公開せまるっ!



●2/18の大雪で一面はすっかり雪化粧!



●『落とし穴』じゃないですよ!これも謎の地下式坑!こんなに深い…



●新聞記事に載る『寺内先生』真剣な表情!



◆…そして2月27日 一般公開!

『これより見学会を始めますっ!』成島班長がアナウンス!

『みなさん!ウエルカム~♥』

悪天候の中でも約130名の方が見学に来てくれました!うれしい!



財団のアイドル『関ちゃん』も緊張しながらも大活躍…!

◆A・Yが大きく変わった2009年! この『篠崎プロジェクト』に参画し、新たな歴史を紡ぐ『まちづくり』を地域の方々との『ふれあい』を通して感じられたこと…それが私達にとってのもう一つの『埋蔵物』発見でした!とても幸せだった篠崎での半年間…本当にありがとうございました(T_T) 4月からは『赤太郎遺跡』の発掘調査も始まります。またの、ご協力をよろしくお願いいたします。

主任調査員:寺内久永先生

阿見吉原事務所 検索

『発掘情報いばらき(教育財団)』ホームページ
篠崎遺跡や赤太郎遺跡発掘の最新情報をリアルタイムで更新しています!



阿見吉原の里風土記



AMI YOSHIWARA HIGASHI

■霞ヶ浦を取り巻く二つの『吉原』～謎の一族『吉原氏』を追う!～

『篠崎遺跡調査報告』などにより、古の『吉原』は低地部付近まで『香取海』『信太流海』などと呼ばれた『霞ヶ浦』が大きく入り込み、水辺に面した台地部に『巨大集落が形成されていた!』事がわかってきました。

出土物などによっても、その『吉原の民』は海上交通を通じ『南関東と大いに文化・経済交流を持っていた!』という驚きの事実も確認されています!

古代より霞ヶ浦に面し『海の民』を統括していた『香取神宮』に『海夫注文』という古文書が存在します。

そこには『**ふつとの津 志だ 一方小田知行分 一方吉原知行分**』とあり、『吉原』に拠を置く『吉原氏』が海上交通の要衝『古渡の津』を、前常陸守護『小田氏』と共に統治していた事が記されています。

『古渡』は近代まで小野川水系の玄関口として栄えた港であり、此処を治めた『吉原氏』とは『強大な力を持った海の大豪族!』だと想像できますが、その正体たるや一切が謎に包まれたまま…**香取文書に現る『吉原氏』とは一体何者であったのでしょうか…?**

調査に行き詰まった我々でしたが…神様はいるものですね(^_^) ある筋から大変興味深い情報をいただきました…!

『香取神宮』の隣にも『吉原』という地域があります!

ここでも近年大規模な『発掘調査』が実施され、巨大集落跡や歴史を揺るがす出土物が数多く確認されました!

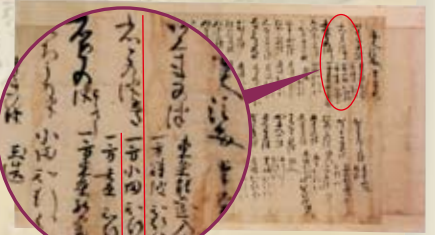
特に凄いのは、『吉原仲家』『吉原大島』などと記された平安期の墨書土器の数々、ここに住した一族の文化水準の高さが伺えますね。

『(香取)吉原』と『古渡の津』を治めた『吉原氏』、そして、本拠『(信太)吉原』…

この二郷の関連性は残念ながら現時点では確認出来ていませんが、霞ヶ浦を通じ**交流があったと考えるのは極々自然な事!**もしかすると一部『吉原の民』は『まほろばの地』を求め、常世の國『信太』に移住、此の地を『吉原』と名付けた!?のかも知れませんよ! >^_^< 現在の『(香取)吉原』も私達の『(信太)吉原』同様、高速道路ICを擁す地域です。時が移り『主要交通』は海路から陸路に変わったとはいえ『文化』『経済』などの流れはさほど変わらず…



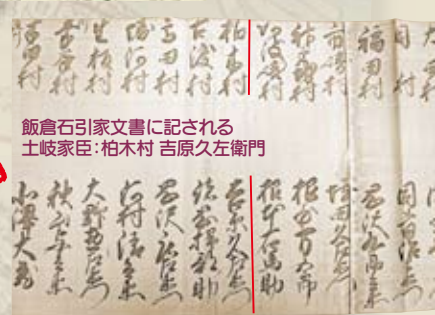
『香取神宮』と海からの参道『津宮鳥居河岸』
香取大禰自家文書『海夫注文』:
応安7年(1374年)にみえる吉原氏



現在の『古渡の津』(稲敷市) 兵どもが『夢』の跡! 『古渡の津』の古地図 海上交通の要衝!



香取市『吉原三王遺跡』 (昭和55年:東関東調査) 出土した墨書土器の数々



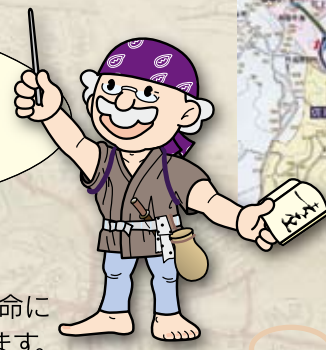
飯倉石引家文書に記される 土岐家臣: 柏木村 吉原久左衛門

新編常陸國誌にも記される信太庄地頭小田氏と吉原氏

古代の『霞ヶ浦』周辺!



昔も今も、この二郷は『要衝の地』! 圏央道が東関東道に接続する平成24年…運命は二つの『吉原』を再び結ぶ事となります!



至徳2年(1385年)、『古渡の津』の統治者『吉原氏』は幕命による『小田氏』の信太庄没収に連座し、此の地を去っていきます。一つの時代はここで終焉を迎えますが、一部の『吉原氏』は、後の統治者『土岐氏』家臣として、此の地に根を張り、やがて時代は…戦国の世へ!
そして始まる『小田』と『土岐』! 新たな二つの『吉原』物語…
このお話は…今回も盛り沢山過ぎたので…(^_^); また次の機会! お楽しみにっ!

阿見吉原の里 風土記 8 Archive

進みゆく阿見吉原 ～現在の工事状況～



撮影日：平成21年12月16日



区画道路築造工事



宅地内に設置された供給処理取出口



供給施設敷設工事



進む家屋新築工事

現在、幹線道路に面した「沿道施設街区」の造成工事を中心に「幹線・区画道路」の築造工事及び「上・下水道、ガス管などの供給処理施設の敷設」工事などを進めております。
 また、ストックヤードへの『公共残土搬入』や各工事に伴う『建物の移転補償調査』なども進めており、4月からは西工区：赤太郎遺跡での『埋蔵文化財調査』も行われます。
 平成22年度も、たくさんの工事が吉原地区内で展開される事となります。
 みなさまのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



宅地造成工事

土木技術発表会で平成21年度：Ami☆Yoshi 事業をプレゼン! TOPICS

2月12日(金)水戸市「茨城県建設技術管理センター」において茨城県土木技術発表会が実施され、阿見吉原地区整備課「長嶋主任」「増田技師」がH21年度：A・Y事業の取り組みについてプレゼンテーションを行いました!他の事業発表と一線を画す内容に会場では驚愕の声が上がりました。



6 調整池連通管工事及び宅地擁壁工事



みなさまへのお願い

AMI YOSHIWARA HILLS

【住所や氏名、権利などが変わるときにはご連絡ください】

住所や氏名、また所有権などの変更があった場合には、お手数ですが竜ヶ崎工事事務所阿見吉原地区整備課までご連絡ください。

今後、重要な通知などをお届けできなくなったり、換地上の支障が出たりすることもありますので、ご協力をお願いいたします。

また、家屋の建築を行う場合や融資などにより金融機関に提出する各種証明書が必要になった場合も、当事務所に所定の用紙をご請求ください。

◎住所が変わったとき

◎所有権などの権利が変わったとき

◎土地の分合筆などをしようとするとき

……**ご連絡ください**

◎土地の形質などの変更及び建築物などの新築・増築・改築を行うとき

地区内において、次のような建築行為などを行う場合には、土地区画整理法第76条（建築行為等の制限）の規定に基づき、阿見町長の許可が必要です。

ただし、その建築行為等が将来事業進行の障害になる場合など、許可にならないものもありますので、

事前に当事務所にご相談ください。

- ◆ 建築物（家屋など）や工作物（看板など）の新築、改築又は増築
- ◆ 盛土、切土、埋め立て等による土地の形質の変更
- ◆ 重量が5トンを超える物件（分割された各部分の重量がそれぞれ5トン以下となるものは除く。）の設置又は堆積

◎『仮換地証明』や『底地証明』などが必要となったとき

……**証明書交付願用紙をご請求ください** ※『圏央道IC周辺市街地整備事業』ホームページからのダウンロードも可能です。



阿見町研修の福岡です。事業に関する「各種手続き」や「土地活用」などで、ご不明な点がございましたらご連絡ください(^_^)吉原らしさを活かしたまちづくり「よし初るイブ」をモットーに頑張っていきたいと思います！

【阿見吉原地区周辺のみなさまへ】

工事担当の藤巻です。毎日の様に現場に出ておりますので、見かけられたら気軽に声をかけて下さい(^_^)<



当地区では、宅地や施設整備に関わる様々な工事を実施しており、工事区域周辺のみなさまには大変ご迷惑をおかけしております。

工事用車両の出入りなどには十分注意しておりますが、工事施工箇所及びその付近は非常に危険ですので、一般の方は立ち入らないようご協力をお願いいたします。

また、G.Wをはじめとした土日祝祭日などは『アウトレットへ向かう車』などで地区周辺が大変混雑いたします。Ami☆Yoshiのみなさん交通安全に心がけましょう！

【不法投棄の防止】

不法投棄を発見した方は、阿見町役場、牛久警察署または、竜ヶ崎工事事務所までご連絡ください。また不法投棄車両の車種・ナンバーなどを確認できた場合も、合わせてご連絡ください。みんなで美しい吉原地区を不法投棄から守って行きましょう。よろしく願いいたします。

●不法投棄を発見したらまずは、
フリーダイヤル  **0120-536-380**
『不法投棄110番』まで

地区内に不法投棄された廃棄物の山▶



【阿見吉原のまちづくり情報を知りたい方は今すぐホームページへアクセス】

「計画の概要」や「事業新着情報」などが紹介されています！

また、『まちニュー』バックナンバーもホームページよりダウンロードできます！

阿見吉原

検索

カチッ!

▶▶▶『圏央道IC周辺市街地整備事業』ホームページ

ホームページがリニューアルされました！



【阿見吉原のまちづくりに関するお問い合わせは…】

茨城県竜ヶ崎工事事務所
阿見吉原地区整備課

平成22年3月31日竜ヶ崎工事事務所にて▶

〒301-0007 茨城県龍ヶ崎市副柴町35

TEL:0297-65-1057 FAX:0297-65-1415



沢山の方に支えられてAmi☆Yoshiは新しい春を迎えられました！



環境にやさしい大豆インキを使用しています

表紙／あみコレ2010:ハッピー・スプリング・スマイル〜

発行日／平成22年3月31日

印刷／八幡印刷株式会社